

桜めーる



平成十六年度 新役員決定！

第59号
発行
桜ヶ丘町内会
広報委員会

十六年度町内会活動について 町内会長 前田修三

十五年度の役員の皆様この一年間ご苦労さまでした。桜ヶ丘町内会員の皆さんのご協力とご支援により、十五年度桜ヶ丘町内会活動は予想以上に成果があったと自画自賛していますが、就任時からのモットーとして「二人はみんなのために、みんなは一人のために」で臨んできました。今年度も皆さんのご意見・ご鞭撻・ご支援により、町内会活動を活性化させ、更なる変革を目指します。今年度は町内会三十周年記念の年を迎えました。十六年度定期総会で示しましたように、わが桜ヶ丘をもっと安全で安心なまちにすることを最重要課題として活動いたします。

桜ヶ丘が目指す町

桜ヶ丘は
緑あふれるすがすがしい町、
心ふれあう町、安全安心な町、
住んでよかった楽しい町を築き、
巣立った子どもが孫を伴って、
帰郷したい町」を目指します。
今年度は
安全・安心な町 巣立った子供たち
が孫を伴って、帰郷したい町
を追加いたしました。

宣言

わが桜ヶ丘町は互いに手を携

え、すばらしい環境をつくり、
明るく、楽しく、人間平等を心とし
人権擁護と差別のない、青少年
に夢と希望を与え、老若男女すべ
ての町民が後世に誇りうる町づく
りに努めること」を宣言する。

活動指針

二人はみんなのために、みんな
は一人のために」を合い言葉とし
に「能動・自主・自立」で二人
一役の町内」を活動指針とする。

十六年度 事業活動方針

一、行事
十五年度実施しました「歩こう
会」、夏祭り」、ぞんと焼き」、
清掃関係」は例年通り計画実
施します。企画・運営について
も従来の役員中心から多くの
方の参画への呼びかけ、工夫し
ていきます。

二、町づくり委員会の継続

桜ヶ丘町内会は三十周年を迎
え、四月十日の記念イベントも
成功裏に終わりました。町内会が
発足し、この三十年間大きく変
化しました。町内会活動にご尽
力・努力の歴史があり、今継続
できていること、再度見直しす
ること、もう一度主旨を生かす
こと色々有ると思えます。町内
会内部 会員の变化と町内会を
取り巻く環境・経済・政治・生
活環境が大きく変化しました。

桜ヶ丘の「町づくり」とは？を

もう一度再検討し、将来をしつ
かりと見極め、喧嘩轟轟一言
いたいことを、言い合い」が
つかりあい」再構築することが
必要です。このようことから
十四年度に立ち上げた「町づく
り委員会」の分科会である「安
全、安心分科会」・「組織分科会」
を再活動します。

(一)安全、安心分科会

治安が悪化している中、町内会
でも侵入盗が多発し、また防災
関係では、地震の発生がある
確率」で起こる可能性が発表さ
れ、昨年度の玉川地区防災訓
練・玉川地区地域安全連絡協議
会の発足などを踏まえ、町内会
の全員で、さらなる安全・安
心な「町づくりを進めるため再
活動いたします。

(二)組織分科会

昭和四十九年に三十四戸で町
内会が誕生し、平成十六年度で
三十周年を迎えました。桜ヶ丘
の年齢別人口構成 十五年度四
の草津市の統計」は、六十歳前
後に大きな山があり、十年後
は、更なる少子高齢化した桜ヶ
丘になります。少子高齢化に対
応した町づくり、組織づくりを
再検討するため、再開いたしま
す。

(三)三十周年記念事業

実行委員会
(一) 四月十日の記念イベント
は実行委員会・十五年度・十六
年度役員及び桜プロジェクト
の協働で、実行しました。
(二) 記念誌作成は実行委員会
を中心に進めますが、ご参
加・ご支援をお願い致します。

三、情報提供

必要な方に必要ときに、情報
を的確に提供する仕組みの改
善に取り組みます。定期回覧・
掲示板掲示の改善（全戸配布イ
ンターネットの活用など）十五

年度に町内会でパソコンを整
備しました。三十周年記念事業
実行委員会の協力で「桜ヶ丘町
内会のホームページ」が構築さ
れましたので、もっと I T を
応用し、情報インフラを整備し
ていきます。
また、桜プロジェクトの助け合
いグループの「パソコン教室」
により、パソコンの普及を促進
し、町内会の I T 化を進めます。

四、既存の町内会組織間の連携

強化と自主活動を支援・連携
十六年度役員・各委員会・子供
会・熟年会・同好会・桜プロジ
エクト・こもれび池を愛する会
・福祉委員会・陽だまりサーク
ルなどとの連携を強化し町内
会活動をより活性化します。

五、玉川学区・草津市の対応

玉川学区の活動をしている各
種団体については、町内会で活
躍している方々などとの意見
交換をし、町内会としてどのよ
うに対応するかを検討してい
きます。特に小学生に関係する
活動を中心にまず検討します。

六、その他の委員会活動

一、第二名神対策委員会 継続
二、追分・丸尾地区画整理事業
対策委員会（継続）
三、パントリー対策委員会
四、桜ヶ丘西線歩道改良対策
委員会（新規）
今年度、工事が実施されま
すので、4月に委員会を立ち上
げます。

五、くらしのみちゾーン

国土交通省が推進する「車優
先から歩行者・自転車などを
優先する」くらしのみちゾ
ーン」施策に玉川学区交通・
安全連絡協議会の提案が採
用され、指定地域となり、立
命館大学の塚口教授の協力
を得ました。今年度から具体

的に進めていきます。

平成十六年度の三〇周年を機
に、町内に住んでおられる老若
男女のすべての皆さんが、より安
全で安心な町に」に向かって焦点
を絞り、活動いたします。

副会長 五班 北川 正明

この度、平成十六年度の桜ヶ丘
町内会の副会長という大役を担
当させて頂くことになりました。
一年間桜ヶ丘町内の皆さんのお
役に立てよう精一杯努力をす
る所です。

桜ヶ丘に住居を構えて今年で
三十年を迎えようとしており、同
時に入居時の世代も高齢化が進
み世代交代の時期となりつつあ
ります。この環境の変化や町内の
高齢化に対応した町内会の運営
を心がけたいと思っております。

諸先輩の方々が築きあげてこ
られた伝統の「夏祭り実行委員
会」を担当させて頂く事になり、
大切な催しで責任を痛感してい
る次第です。皆様方より種々なご
意見を頂戴しながら、明るく、楽
しい一日となる様頑張つてまい
ります。桜ヶ丘が目指す町、桜
ヶ丘は緑あふれるすがすがしい
町、心ふれあう町、安全・安心
な町、住んでよかった楽しい町を
築き、巣立った子供が孫を伴って
帰郷したい町を目指します」の言
葉をかみしめて、より快適な居
環境の町になるように、会長はじ
め諸先輩、諸役員方の指導をいた
だきながら、誇りうる町づくりに
努めていきたいと思えます。この
一年間皆様方の温かいご協力、ご
支援の程、宜しくお願ひ申し上げ
ます。

副会長 八班 木下 文子

四半世紀を常夏の国で暮ら
してきた私共にとって、桜ヶ丘は全
くの新天地でした。三月に移つて
来て、寒さに身を震わせながらも
澄んだ空気の中で芽吹いてゆく
木々の姿、花々の息吹きが、お前

の終の住処には夢があるぞ」と勇
気付けてくれたように思います。
あれから十二年、この度班長役
がめぐって参りました。子供が居
ない事もあってか、知己も少なく
体力、能力共にお若い方々とは比
べようもないさです。お役が
務まるかなと不安が頭をもたげ
た時、お前が今迄無事に暮ら
してこれたのは、班の方、周りの
方々に助けられ、支えられてきた
からじゃないか。今迄の方々の御
苦勞を知る良い機会だと悟れな
いのか」と心の声がたがめま
そうでした。甘えてばかりもお
られません。

背のびせず、こびすおこらず
逃げもせず、微力ながらも
努力惜しみます

副会長 二十五班 岩城 喬

平成十六年度桜ヶ丘町内会副
会長を担当させて頂き、岩城
でございます。私たちが家族が転居
してきて以来二十数年になりま
すが当時はこの辺りも野路町と
云われていました。玉川小学校へ
通学する多勢の子供達が、毎朝き
れいに整列して元気よく町内を
出発して行ったその頃を思い出
します。そんな我が家の子供達も
成人し社会人になり、今では孫も
誕生しました。昨年の夏祭りには
子供や孫たちが揃って集まり中
央公園にて楽しい時間を過ごし
て喜んで帰って行きました。彼ら
にとつて桜ヶ丘は立派な故郷で
あります。こんな桜ヶ丘を、一段
と素晴らしく住み心地の良い、明
るく元気のある町へとの願ひか
ら、会長がモットーとされる
「二人はみんなのために、みんな
は一人のために」を基本とする住
民による町づくり運動が昨年から
展開されていることを知りま
ればと思えます。幸いにも本年は
桜ヶ丘が誕生してから三十周年

の節目の年であり又それに関連する記念式典や記念植樹などが行われました。この様な記念の年に大役を頂きこの引き締まる思いです。会長をはじめ諸先輩、各委員方のご指導とご協力を得て微力ながら町内会の発展の為努力いたします。町内会の皆様の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

総務 三班 吉本 順子

思いがけず「総務に」とのご指名をいただき、謹んでお受け致しましたが、諸先輩をさしおいて、大それたお引き受けをしまして、つたと早くも反省しております。静かな環境に魅かれ、この地に移り住んで丸五年。小中学校PTA、スポ少育成会、子ども会と、自分なりに精一杯役員として努力してきたつもりです。忙しい事を口実に何かと振り向く事のなかった町内会の諸行事に、総務として班長として、今年度はとことん取り組んでみようと決意しました。

総務のパートナーである吉留さんは、同じ学年の子どもを持つ母親として、また、同じ役員を経験してきた仲間として、非常に信頼しています。二人で力をあわせ会長副会長の補佐ができるよう、また、町内の皆様方のお手伝いができるよう、無理のない範囲で頑張っております。三十周年という節目の年に班長が巡って来た事を光栄に思います。班長はすでに二回目と言う方もおられるでしょう。居住年数の長短に関わらず、皆様は同じ桜ヶ丘町内の仲間です。会長の当初よりのスローガン「二人はみんなのために、みんな一人のために」を基本に皆様のご協力とご理解をいただきたく、よろしくお願致します。

総務 二十九班 吉留 芳美

ケ丘に来た時に、温かい雰囲気、の町並みだなあ。」と感じた事を今も覚えております。初めての班長で、わからない事が多く、手探り状態で、前田会長のもと活動をしておりませんが、住んでいる方、そして桜ヶ丘を訪れる方が、心温まる町内でいられるよう、微力ではありますが、お手伝いさせて頂きたいと思っておりますので、この一年間よろしくお願致します。

会計 二班 下村 隆敏

この度、十六年度の会計の任を担うことになりました。微力ではありますが、ボランティア精神をこよなく発揮して、少しでもお役に立つよう町内会活動に尽力いたしました。老骨にムチ打って、この一年間、緊張感を持ち続けなければと願っております。桜ヶ丘に居住して、わずか五年の新参者ですが、どうか皆様方のご協力とご支援を、お願致します。

会計 七班 紺谷 優

今年度会計の大口を担当することになりました。現金の出納に關しては過去に少し経験しましたので、取敢えて希望いたしました。七〇〇世帯余りにかかる大口の金銭の取り扱いが初めてであり、ミスのないようにながらばりたいて約二〇〇年になります。これまで町内の行事については家内任せにしておりましたので、桜ヶ丘の「世事に疎い」状態にあります。今回、会計を担うことを機会に桜ヶ丘の諸事に関する認識を深めるとともに少しでも多くの方と懇意になればと思っております。どうか、御協力のほどよろしくお願致します。

広報委員長 十九班 木村 さつき

ことになりました。私どもが桜ヶ丘に移り住んだときは四八六世帯で現在は七三八世帯だそうです。以前より会合や行事も格段に多くなっており十分な広報活動が出来ないか非常に不安を感じておりますがメンバーの皆様と力を合わせて頑張らせて参りますので二年間宜しくお願致します。

保健衛生委員長 二十七班 井 千代

桜ヶ丘に居を定めて二十年以上。居住歴が長い割には、町内のことがよくわかってない事が多いような気が致します。今までは、年二回の大掃除、月例公園掃除日を、カレンダーに印するのので精一杯だった私が、そのような日を皆様にお知らせする立場になり、前年度の委員の方々から、ひきつぎで活動内容を聞かせていただき、果たして自分に務まるのかと不安な気持ちでいっぱいというのが正直なところです。と同時に保健衛生委員になった五人のメンバー全員のナイスチームワークで頑張ります。何かと行き届きもあるかと思いますが、皆様の御協力と御指導を宜しくお願致します。

美しいお花が咲き誇る麗らかな春がまた廻って参りました。今年度、環境委員長の仕事に携わる事になり、他の委員の方々と共に気分を新たにしております。初めは、「お花を植えたり、鯉や鴨のお世話をすればいいのかな...」と思ってお引き受け致しました。しかし実はず、皆様を感じていらっしゃる住み良い美しい桜ヶ丘は、これまで多くの方々のご努力と心配りののお陰だという事が分かりました。そしてまた、その責任の重さを実感しているところですが、何をどう進めていったらいいのか、まだ把握しきれていません。

文化厚生体育委員長 六班 河田 堅太郎

八年前に桜ヶ丘に引越して来て、静かな環境の中で生活が出来たのも、住み良い桜ヶ丘を目指し取り組んでくれた諸先輩のご尽力の賜物と感謝しております。さて、十六年度六班班長として、文化厚生体育委員会(文厚体)の仕事を引き継ぎましたが、想像以上に大変な役割だと委員一同が実感している次第です。当委員会のメンバーは、栗原ゆかり(二十四班瀬戸美智子)十六班渡邊弘子(二十班高橋智世)三十班の各班長五人で努めてまいります。文厚体の活動は、歩こう会、夏祭り、運動会、球技大会、どんと焼き等各種レクリエーション、スポーツ行事を通して、町内皆様の健康の増進と交流につながればとの思いで、この一年間頑張る所存であります。私も以前、体育振興会の役を十五年間努めた経験から、地域の行事を開催する際は、各班長はもとより、町内会同好会、各種団体、そして地域の皆様のご支援がなければ成功することが出来ません。どうかこの一年間、当委員会の催しに、奮って参加ご協力を賜りますよう、委員一同よろしくお願致します。

防犯防火交通委員長 十四班 大村 慶子

この度、防犯委員をさせて頂いたことになりました。私は桜ヶ丘に居住した大村です。私は桜ヶ丘に居住して、一年と三ヶ月が経過したばかりの新しい住人です。今回、委員長と言う大役をさせて頂いたことになりました。不安を感じておりますが、防犯委員の仲間五人で、力を合わせて、助け合いながら、一つ一つの仕事に取り組み

でいこうと、決意しております。不慣れな事で多々ご迷惑をおかけする事もあるかと思っておりますが、

木村	紺谷	下村
井	大村	バジエル
河田	北川	前田
		吉留
		岩城
		木下



一生懸命がんばっていきますのでこの一年間、皆様どうぞよろしくお願致します。

三十周年記念式典開催

四月十日、すがすがしいお天気のもと、桜ヶ丘町内会設立三十周年記念式典が開催され、様々なイベントが繰り広げられました。記念式典は、玉川中学校で行われ、前田会長の挨拶をはじめ草津市長にはご祝辞を頂きました。また、駅伝指導で知られる兵庫県立西脇工業高校陸上部監督の渡辺公二氏のご講演も頂きました。自治会館前では、シダレザクラを記念植樹した他、パントリー駐車場では模範店がでて、お祭り気分を楽しめ、また、町内をまわるウォークラリーでは、町内の方々の趣味の作品等をみせていただく事ができ、散策しながら町内の親睦を深めることができました。

☆式典の様子は、びわこ放送で取り上げられ、植樹の写真が京都新聞に掲載されました。

